

全校朝会（環境学習発表会）

2018. 1. 29

6年生に、より良い戸三小のためにできることについて聞きました。

土曜日に、学校では、環境学習発表会とまちの先生見本市がありました。4年生の発表を聞いてくれた人、フィギュアスケーターの鈴木明子さんの話を聞いてくれた人、町の先生にいろいろなことを教わったり体験をしたりしてくれた人たち、ありがとうございます。「そう、すべては神田川ファンクラブから始まったのです」という言葉が印象的だった4年生の発表は、神田川について調べただけでなく、自分たちでできることを考え、6つのハッピーエコアクション・・・川の汚れやごみをきれいにする、生き物を大切にする、マングローブを助ける、雨水で水を節約する、地球温暖化を知らせる、南極のペンギンを救う取組をしたことを紹介してくれ、本当に素晴らしかったです。発表をしてくれた人たち、本当にありがとうございました。まとめることも発表の練習をすることも毎日たいへんだったと思いますが、話し方も上手で、最高の発表でした。裏紙利用のメモ帳やチラシポスターや節電カードなどをお客様にも配ってくれたので、発表のしかたも工夫されていましたね、と後でお客様や他の学校の方もほめてくれました。4年生のみなさんが提案してくれたエコアクションを、これからも戸三小全体で続けていきましょう。他の学校の発表も素晴らしくて参考になる者ばかりでした。私は特に、戸塚第二小の「大根クイズ」が印象に残りました。聞いてくれたみなさんはどうだったでしょう。

鈴木明子さんのお話も素敵でした。自分の好きなことをして人に喜んでもらえる幸せ、でもその幸せを感じるまでには、つらくて苦しい練習があったり失敗した経験があったり、病気になって何もできない時があったりしたという事実、失敗するかもしれないと思ってやるよりも、成功した時のことを思い出したりオリンピックに行っている自分を想像したりイメージしたりする方が結果がついてくるという考え方、目標を少しずつ高くしていくことや家族の支え、緊張したりくやしいと思ったりすることの大切さ、ライバルに負けたくないからライバルの倍練習をした日々やライバルの存在の有難さなど、たくさん教えていただきました。私も、あきらめないで自分の目標に近づけるように、これからも頑張っていこうと思いました。

環境学習発表会が終わった後は、私もまちの先生見本市をできるだけ回りました。新宿区の省エネクイズをしてソーラーライトをもらい、廃材でサイコロをつくり、エコバックに絵を描き、稲の脱穀体験をし、おこづかいゲームをし、ドラえもんのぬいぐるみをおもちゃ病院に入れ、エコ窓やLED照明の説明を聞き、甘味クイズに挑戦し、かぎ針編みをし、避難所で役立つ新聞紙のくず入れをつくり、ペットボトルオーケストラをし、ぎょうざを御馳走になりました。でも、半分くらいしか回れなかったです。残念でした。でも、足が疲れてしまうくらい、たくさん回って楽しむことができました。

家族で来てくれていた人たちもたくさんいたので、おうちの人たちにも、ありがとうと伝えてください。

さて、今は一年で一番寒い時期です。寒いと、どうしても体を縮めてしまったりポケットに手を入れて歩いたりする人が増えますが、寒さに負けず、寒さを楽しみ、水が冷たくても丁寧に手を洗って風邪に気をつけて今週もがんばりましょう。